



協議会会長より

会長メッセージ

会長 栗原靖之（横浜国大）

日頃協議会活動にご支援とご協力いただき誠にありがとうございます。この一年を振り返ってみると新幹事会体制1年目は協議会が大きく変革した年といえます。新たな幹事会メンバーを加えて、議論を重ね、協議会はどうあるべきかの意識共有を行いました。この議論を踏まえ、まず幹事会から、そして協議会全体、そして我が国の大学等の教育・研究機関の研究基盤を強固にして教育・研究力を高めるために必要な行動を考えました。これをやり遂げるために私たちはステータス・クオを肯定しません。ボートレースのCMで「何も変えない方がリスクだよ」というフレーズが出てきます。やり遂げなければならない目標があるなら、あんな問題がある、難しい、だからできないといった議論は求めず、変化を恐れず実現を可能にする議論を進めてきました。

その成果の一つとして、現場がおかれている状況を正しく把握するためのアンケートを行い、先日その報告書を協議会ホームページ上で公開しました。多くの方のご協力を得て実施したアンケートは、これまでで最大規模の研究基盤関連の調査となり、私たちが感じていた様々な問題が、より客観的かつ具体的な課題として解決しなければならないことがわかりました。これは根本的課題として今後の協議会活動の柱にしますので、是非報告書をご一読いただき、協議会全体の

意識共有をしてください。来年度はこれを踏まえ、提言やアクションプランを予定していますのでご協力ください。

また、3月に小集会を行いました。これは、機関を跨いだ人達にアットホームな交流の場を作ることと、その場で皆さんからいただいたご意見を協議会活動に反映させることを目的にしています。お陰様で、とても良い会を開催することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。来年度も小集会を複数回開催する計画ですので是非ご参加ください。会員の皆様が協議会に入っていてよかったと思っただけの協議会を実現するために引き続き活動してまいりますので、これまで同様、あるいはそれ以上のご支援とご協力を切にお願いいたします。

活動報告

機器・分析センター協議会 第3回小集会 報告

「年度末から年度始めの気になるハナシ —技術職員から見たセンター運営—」

■日時 2024/3/21(木) 13:30-15:00

■参加形式 オンライン Zoom形式 参加者 49名

機器・分析センター協議会（以下協議会）は、情報交流の場として第3回小集会をオンライン形式で開催しました。今回、機器・分析センターに関連する技術職員間の交流を目的として、年度末から年度初めに関わる様々なキーワードについて3名の登壇者を招いて議論する座談会形式で実施しました。

13:30 開会挨拶・趣旨説明 稲角直也（大阪大学 事業検討委員会副委員長）

- 13:35 登壇者自己紹介・話題提供
高濱謙太朗（東海国立大学機構 名古屋大学）
森加奈恵（佐賀大学）
稲角直也（大阪大学）
- 14:05 座談会
モデレーター 小林利章（電気通信大学）
- 14:55 閉会挨拶 西口宏泰（大分大学 技術
人材委員会委員長）

講演、座談会の話題として下記に挙げたキーワードを取り上げ、登壇者からの現場の立場ならではの興味深い発表と活発な議論、意見交換が行われました。

キーワード

年度末の気になるところ：集計、会計、報告書
次年度計画 等

年度始めの気になるところ：新規教職員への広
報、ユーザー講習会、イベント企画時期、研
修計画、出張計画、新規導入機器の運用 等

機器・分析センター協議会では今後も様々な話題を取り入れた小集会を開催していく予定です。今後とも皆様のご理解とご参加お願いいたします。

【第3回小集会実行委員会】

稲角 直也（大阪大学 実行委員長）
小林利章（電気通信大学）
森加奈恵（佐賀大学）
小野恭史（富山大学）
西口宏泰（大分大学）

2024 年度活動について

2024 年度活動計画が策定されました。

- ・各委員会が中心となり開催可能な小集会の提案
- ・国大協と共同で文科省に提言（進行中）

- ・共用ガイドラインの実質化に向けたアクション
- ・文科省と共同で展開できる事業の提案（共用ガイドライン勉強会のようなものが提案できるか）
- ・技術人材の育成
技術職員の活動、実績の評価
海外の技術スタッフ組織（pittcon.org、ABRF）の情報収集
- ・センター教員の待遇改善
- ・企業との連携
- ・外部組織との連携
- ・日本型コアファシリティーとは

2023 年度総会・技術職員会議・シンポジウム アンケート結果について(報告)

アンケート集計結果がまとまりました。
協議会 HP にリンクを掲載しています。

<https://jcrea.jp/news/28.html>

(2024 年 3 月 29 日メール済み)

2024 年度総会・技術職員会議・シンポジウム について(第2報)

令和 6 年 総会・技術職員会議・シンポジウム

記

日時： 令和 6 年 10 月 11 日(金)

場所： 新潟大学 旭町キャンパス 医療人育成セン
ター 4F ホール

〒950-8510 新潟市中央区旭町通 1-757
キャンパスマップ H7

(<https://www.niigata-u.ac.jp/university/map/asahimachi/>)



医療人育成センターの外観

DISCORD のチャンネル増加中

DISCORD のチャンネルが増加中です。気になるチャンネルをチェック!

- ・分析相談なんでも
- ・NMR 相談チャンネル
- ・フローサイトメーター
- ・DNA シーケンシング
- ・元素分析
- ・質量分析 MS
- ・幹事会への意見・質問
- ・ゆるい雑談
- ・医学・生物系広場
- ・共用機器の管理運営
- ・企業との連携について
- ・セミナー情報等



Discord 招待二次元
バーコード

-----Discord への登録方法-----

下記のリンクは国立大学法人機器・分析センター協議会の Discord の招待リンクとなっております。

<https://discord.com/invite/2w9CU4Asw7> (本招待リンクは招待期限なしとなっております。)

X (Twitter) もあります。

X (Twitter)で最新情報を配信しています。

<https://twitter.com/kikikyogikai>



協議会 X 二次
元バーコード

お願い

1. 委員会委員募集

幹事会では協議会運営に新しい風を吹き込むため、各種委員会委員を随時募集しています。自薦・他薦は問いませんが、趣旨に共感して一緒に活動し

てくださる方を募集しています。

2. 会員校募集

本協議会では、共用研究設備に携わる様々な形態の組織の参加を歓迎いたします。学内の別組織や、お知り合いの組織等にぜひご紹介いただけますと幸いです。

3. ご意見募集

このニュースレターや協議会活動についてお気づきの点がありましたら、Discord または下記のメールアドレスにてご連絡ください。

連絡先：kiki_kanjikai@googlegroups.com

4. 協議会ホームページへ事例紹介をしませんか?

ニュースレター 6 号でご紹介しました通り、2023 年 4 月より、協議会のホームページを開設しました。積極的に各機関・組織の特徴ある取り組みをご紹介いただける機関・組織を募集します。

会員各機関・組織、および広く実社会と共有し、教育・研究を支える「波及効果をもたらす活動」としてご活用ください。

HP：<https://jcrea.jp/>

協議会 HP 二次元バーコード



国立大学法人 機器・分析センター協議会
ニュースレター No.9

発行日：2024 年 3 月 31 日

編集：国立大学法人 機器・分析センター協議会
広報委員会

発行：国立大学法人 機器・分析センター協議会

連絡先：kikikyogikai@gmail.com

Website: <https://jcrea.jp/>

メーリングリスト：kiki_ml@googlegroups.com